貿易実務研究部会　会員の皆様へ　無料現場見学会のご案内

成田国際空港株式会社　共催

「成田を取り巻く航空貨物の現状と今後
フォークリフト＆パレットビルディング競技会・空港施設見学会」のご案内

このたび、貿易実務研究部会では、昨年の春の東京都港湾局視察船「新東京丸」での東京港港湾施設見学に続いて、本年は成田空港での空港施設見学会を**10 月 5 日（木）**に実施致します。

日本最大の航空貨物取扱量を誇る成田国際空港を、「第 3 回成田空港 フォークリフト・パレットビルディング競技会」、講演「成田を取り巻く航空貨物の現状と今後の見込み」、「空港施設見学：ランプコントロールタワー（旧管制塔）、バス車中視察（貨物地区・A 滑走路離発着）」の三つで体感していただきます。**特に、貨物の現場をご覧になる機会の少ない荷主の皆様にとってお薦めの見学会です。**ぜひご検討ください。

高品質な成田空港の航空貨物荷役を目の前で！

成田空港の航空貨物の荷役技術は過去に香港で開催された国際大会で総合優勝するなど、世界的にも高い評価を受けています。「**第 3 回成田空港 フォークリフト＆パレットビルディング競技会**」では、その高品質な荷役技術を目の前でご覧いただくことができます。短い制限時間の中で、カートン・ドラム缶・長尺・液体等の様々な種類のダミー貨物を最適配分しパレットへの積付けを行い、その技術を競いますが、実際に貨物がパレットにビルドアップされる様子を目の前で見ることで、ご自身で担当している貨物を想像し、梱包の注意点や重要性などを改めて見つめ直す良い機会になります。

昨年度の競技会風景

成田空港の航空貨物の現在と今後は？

国際航空貨物取扱量日本一を誇る成田空港ですが、今秋には開港以来、総取扱量 6000 万トンの達成が見込まれています。国際航空貨物の最新動向と今後の見込みについて、成田国際空港株式会社 貨物営業部の花岡マネージャーにご説明を戴きます。

空港施設見学

当日は前掲の「第 3 回成田空港　フォークリフト＆パレットビルディング競技会」の見学に加えて、空港内施設見学も予定しております。ランプコントロールタワー（初代管制塔）の見学、バス車内からの貨物地区の視察に加えて、A 滑走路場周を走行して航空機の離発着の様子や成田空港南部貨物地区・整備地区まで車内からご覧いただきます。

実施要項

申込締切：9 月 25 日（月）（定員 30 名・先着順）
開 催 日：10 月 5 日（木）
参 加 費：無料（当日の昼食付き）

＜当日のスケジュール＞

09:15	JR/京成/スカイアクセス線「空港第 2 ビル駅」改札集合
09:30	南部貨物地区へ貸切バスで移動
10:00	『第 3 回成田空港　フォークリフト・パレットビルディング競技会』（自由見学）
12:00	昼食(成田レストハウス:食事は成田国際空港(株)がご用意)
13:00	講演「成田を取り巻く航空貨物の現状と今後の見込み」 成田国際空港(株)貨物営業部　花岡様
14:00	成田空港内ランプコントロールタワー（旧管制塔）見学
14:45	成田空港貨物地区をバス車内から視察
15:00	A 滑走路場周・航空機離発着を見学
16:00	空港第 2 ビルにて解散予定(※)

※進行状況により解散時刻が変動することもありますのでご了承下さい。

参加をご希望の方は、**会社名・部署名・携帯電話番号・氏名・性別・自宅住所・生年月日**を明記の上、bukai@kanzei.or.jp までメールにてお申込みください。受付が完了次第、事務局よりメールにてご返信致します。なお、通常の実務部会と同様、**ご入会 1 口につき 1 名様**とさせて戴きます。また、**参加者の変更は開催 10 日前の 9 月 25 日まで**にご連絡下さい。これ以降の変更は一切承れませんので予めご了承ください。

なお、空港内制限エリアに立ち入る関係で、国土交通省の指示により、自宅住所の提出が受入先から求められておりますので、必ず自宅住所をご記入ください。

2017.08.23　公益財団法人　日本関税協会　教育セミナーグループ／貿易実務研究部会事務局